



じゅうじつ なつやす 充実した夏休みを

1学期が終わりました。4月の始業式・入学式から始まって、授業参観、遠足、ドッジボール交流会など行事を安全に楽しく行うことができました。安全という面で言えば、プールでの水泳の学習も大きな事故なく無事に終わることができました。保護者の皆様や地域の皆様にはたくさんのご協力、ご支援をいただき、ありがとうございました。

明日から夏休みとなります。楽しい有意義な活動が待っていると思いますが、何よりも健康と安全に気をつけてお過ごしください。

ねん でま えじゅぎょう 5・6年 出前授業「ラグビー教室」7/16（水）

各競技のトップアスリートが学校に来て指導をしてくださる「スポーツ出前授業」。今回は、ラグビーの授業を5・6年生が受け、HONDAヒートのトップ選手にラグビーの指導を行ってもらいました。

子どもたちは腰にタグをつけ、遊びの要素や勝負のかかった対決の要素のあるエクササイズに夢中で取り組み、歓声を上げていました。この日は、保護者の方の参観もあり、ステージ上から子どもたちが嬉しそうに教室に参加するのを見守っていました。



すごい筋肉の人たちの説明を聞く6年生



日比先生も参加



5年生もチームで説明を聞きます



6年生ラインアウト体験に参加



5年生のパスゲーム



保護者の方の参観の様子

ねん ちゃくいえいこうしゅうかい 5年 着衣泳講習会 7/11 (金)

着衣泳講習会は、衣服を着た状態で溺れたときに、浮いて救助を待つための「背浮き」の仕方を学ぶものです。

鈴鹿市消防本部の方から、もしも誤って池などに落ちてしまったときに大事なことで、次の5点を教えていただきました。

- ① 浮いて待つ。
- ② 水の中に助けに入らない。
- ③ 浮くものを投げ入れる。
- ④ 早い119番通報
- ⑤ 大人を呼ぶ。



長袖、長ズボンなどの衣服と靴を身に付けたまま水に入り、おおむけで水に浮く「背浮き」や水面に投げられた空のペットボトルを背浮きの状態で抱える練習などをしました。

子どもたちは、最初は怖くて体に力が入ってしまい、うまく浮けなかった子もいましたが、慣れてくると、「いつまでも浮いていられる。」と言い始め、人の体は浮くようになっていくことを知ることができました。この経験により、慌ててバタバタとするのではなく、「落ち着いて浮いて待つ」ことを思い出してほしいと思います。



かんきょう 環境ボランティア 花壇に苗を植えてもらいました 6/30 (月)

環境ボランティアのみなさんに、校門前の花壇に200株の花の苗を植えてもらいました。

5月に栽培委員が植えたひまわりも大きく成長しています。

みんなで大切に育ててきれいな花を咲かせていしましょう。

